

バードウォッチング

2026年度版

ねらい	自然豊かなハケ岳のふもとで、感覚を研ぎ澄ませてバードウォッチングに挑戦します。どんな鳥が、いつ、どのくらいいて、どんな暮らしをしているか知ることは、その地域の自然を知ることにもなります。自然の多様性や豊かさを実感する機会としましょう。
対象	小学校高学年～
期間	通年
人数	小人数が向いてます
集合場所	自由
活動時間	1時間～2時間
活動場所	自然の家敷地内
持ち物	長袖、長ズボン、軍手、帽子、筆記用具
貸出品	双眼鏡・山野の鳥図鑑・鳴き声タッチペン
施設職員	説明：なし 対応：なし 団体の指導者主体で実施してください。 貸出品が必要な場合は、職員までお申し出ください。
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 活動中は静かに行動すること。（鳥の観察が難しくなります。） 触れるとかぶれてしまう植物（うるしなど）があるので、必ず軍手を付けること。

■活動展開例

- フィールド確認・道具の使い方説明
- 班ごとバードウォッチングを行う。
★ どんな声でしたか、どのような色だったか観察記録を付けましょう。
- 全員でフィードバック

■活動のポイント

🔍 見分けられなくても…

→姿かたちや行動から「オスカメスカ」「成鳥か幼鳥か」などを推測できることもあります。
またわからない場合は「何をしているのか」「何を食べているのか」などと関係を想像したり、行動をじっくり観察してみるのも面白いですよ。

🔍 比較し特徴をつかむ

→バードウォッチングのポイントは、知っている鳥と比較して特徴をつかむことです！
スズメやカラスといった、身近な鳥と比較してみましょう。
そうすることで、図鑑で野鳥を探す際役立ちますよ。

■自然の家で観察できる代表的な野鳥

🐦 シジュウカラ	白と黒の鳥 胸にネクタイのように縦に模様が入る 体長13センチくらい	🐦 アオゲラ	緑の羽で胸がまだら模様のキツツキ 体調29センチくらい フィイフィと大きな声
🐦 ヤマガラ	頭が黒、胸がオレンジ色 シジュウカラと同様のさえずりだがテンポが遅い	🐦 ショウビタキ	黒い羽に白い斑点、オレンジのお腹 茂みの周辺の低いところでヒッヒッと鳴く
🐦 コガラ	白と黒の鳥 くちばしの下にちょび髭のような模様 高低のある綺麗な鳴き声	🐦 キビタキ	黒と黄色の鳥 森の中で木の枝にとまり 弾むように同じフレーズを繰り返して鳴く
🐦 ゴジュウカラ	薄い青色 フィイフィと口笛のような鳴き方 体長13センチ	🐦 ノビタキ	黒い頭に白いお腹で少しオレンジが入る 牧草地などのクイの上などでさえずる
🐦 コゲラ	日本で一番小さなキツツキ	🐦 カワラヒワ	鈴が鳴るように鳴く 群れで行動する 羽に黄色の模様が特徴
🐦 アカゲラ	黒と白でオスは頭の後ろが赤いキツツキ 1秒間に20回くらい木をつつく	🐦 シメ	体長18センチくらい 猛キン類のような顔つき 単独かつがいで行動する